#### 事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】 別紙1

主管課名(担当名)		水産振興語	興課(水産振興担当)						
事務事業名		ねむろ水産物普及推進事業			事業番号	12493			
重点プロジェクト ■該当 □非該当 評		評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託				

# 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5–5 安全・安心な水産物の供給
ルス件示との民建	施策目標	良質かつ安全・安心な水産物を全国へ安定供給するまち

## 2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など  全国の消費者					
v.1 sar	対象者の今後の予想 増加傾向					
活動内容		普及宣伝 ②根室産水産物・水産加工品の販路拡大				
(事業の概要や具体的な内容、方法など)	③消費者ニーズの把握 ④魚食の普及 ⑤低・未利用魚種の普及 ⑥その他、目的達成のために必要な事業					
意 図	市と関係機関が連携し、全国で#	も有数の水揚を誇る、根室の新鮮で良質な水産物を広く普及・宣伝				
(どの様な成果を得ようとして いるのか)	することで、販路拡大、さらには、市中経済の活性化を図る。					

3 事務事業の現状									
	活動指標名				実績値	目標値	目標値		
			H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	PR•販売事業参加者	70人	76人	93人	104人	114人	103人	70人	70人
2									
3									
4									
	事業費(=下記内訳計	<b>L</b> )		R2予算		R2決算		R3予算	
	サネ貝(一ド配りがの	17			12,940 12,940		16,740		
	国道支出金								9,240
内	地方債								
訳	その他		12,940		12,940	7,500			
	一般財源								
人員	(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)					614 614		614		
総事	業費 (=事業費+職員人件費)		13,554		13,554		17,354		
単位	コスト実績値 1(=総事業費÷成果		132		132				
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果								

# 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

――(事削評価にかかけた課題	について能人)
見直し状況	□検討中 ■見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	平成29年度より、「根室市沿岸漁業資源利活用ビジョン」に基づき、「低・未利用魚種」の認知度向上 に資する取り組みを展開している。
今後の動向・市民ニーズなど	ふるさと納税の実績をみても、根室産水産物を求める寄付者が増加傾向にあり、根室産水産物の 知名度・認知度が向上しているのは明らかであり、消費者の購買意欲も高まりを見せている。
こ 東政東米の証圧	
5 事務事業の評価	
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 びついていますか	これまでの地道なPR活動の積み重ねにより、根室産水産物の知名度・認知度が向上されたことに伴い、商談会等でも企業からの引き合いが以前に増して多くなり、新たな販路の開拓に結びついている。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	漁協・水産協会・商工会議所など多くの団体で構成されている団体であり、地域経済に波及をもたら す事業を実施しているため、これまで同様、市が中心を担い事業展開を図るべきである。
	□ある □一部ある ■ない
ウ. 事業内容の中で、見直し ウ. を行う必要はありますか	現状ではない
	□ある □一部ある ■ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	現状ではない
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	現状ではない
	□ある □検討の必要性がある □ない ■既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	既に、加盟団体及び個人会員より負担金を徴している。
6 事務事業の今後の方[	<b>向性</b>
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

# 別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)		商工労働観光課(商工振興担当)						
事務事業名		首都圈PR出展事業			事業番号	12813		
重点プロジェクト  ■該当		非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

# 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-5 安全・安心な水産物の供給
ル東や木との民建	施策目標	良質かつ安全・安心な水産物を全国へ安定供給するまち

### 2 事務事業の概要と目的

- ナルナバル MXC日下	<u> </u>								
対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など 関係団体、事業所、市民								
	対象者の今後の予想	同程度							
	及宣伝・販路拡大などを行う団体である「ねむろ水産物普及推進 て不特定多数の消費者に対し、根室の自然・観光・歴史の魅力を								
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)	紹介するアトラクションの実施及び地場産品の対面販売等を行うことで、根室市の知名度向上/ る交流人口の増大や、地場産品の消費拡大を図るとともに、根室地域の経済の活性化に寄与 <sup>-</sup> ことを目的とする。								
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)		E多数の消費者に対し、地域の歴史・自然観光資源や地場産品の ることができ、根室地域の経済の活性化に寄与することが期待され							

## 3 事務事業の現状

	ずのず末の少小	計画値	実績値					目標値	目標値
	活動指標名		H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	首都圏PR出展事業の開催回数(累 計)	0回	-	-	_	-	0回	1回	6回
2	首都圏PR出展事業の出展事業所数	0事業所	_	_	_	-	0事業所	15事業所	20事業所
3									
4									
	事業費 (=下記内訳記	+)		R2予算 R2決算		单	R3予算		
	77X ( ) HO! 7H (H	.,							
	国道支出金								
内	地方債				※再掲(事業費は5-9で計上)				
訳	その他								
	一般財源								
人員	(人工)								
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)									
総事業費 (=事業費+職員人件費)									
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)									
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)									

## 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題	こついて記入)
見直し状況	■検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、今後の会場を含めた実施方 法について検討が必要である。
今後の動向・市民ニーズなど	事業実施により、交流人口の増大や地場産品の認知度向上による消費拡大が期待され、地域経済 の活性化に寄与することから、参加事業所を含めニーズは高い。
5 事務事業の評価	
	□結びついている ■一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 ア. びついていますか	令和2年度はコロナウイルス感染症の影響により中止となったが、事業実施により、交流人口の増 大や地場産品の認知度向上による消費拡大が期待され、地域経済の活性化に寄与することから、 参加事業所を含め、市民ニーズは高い。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	首都圏の消費者に対し根室市のネームブランドを浸透させるためには、関係団体と連携しながら市が主体となって根室市の魅力をPRすべきである。
	□ある ■一部ある □ない
ウ 事業内容の中で、見直し ウ を行う必要はありますか	実施結果に応じて、定期的に見直しをかける。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	実施規模の見直し等によりコスト削減は可能。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい て可能性がありますか	他に類似する事業もなく統合の可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	_
6 事務事業の今後の方[	<b>向性</b>
今後の方向性	□現状のまま継続 ■見直しのうえで継続 (□拡充 ■手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了